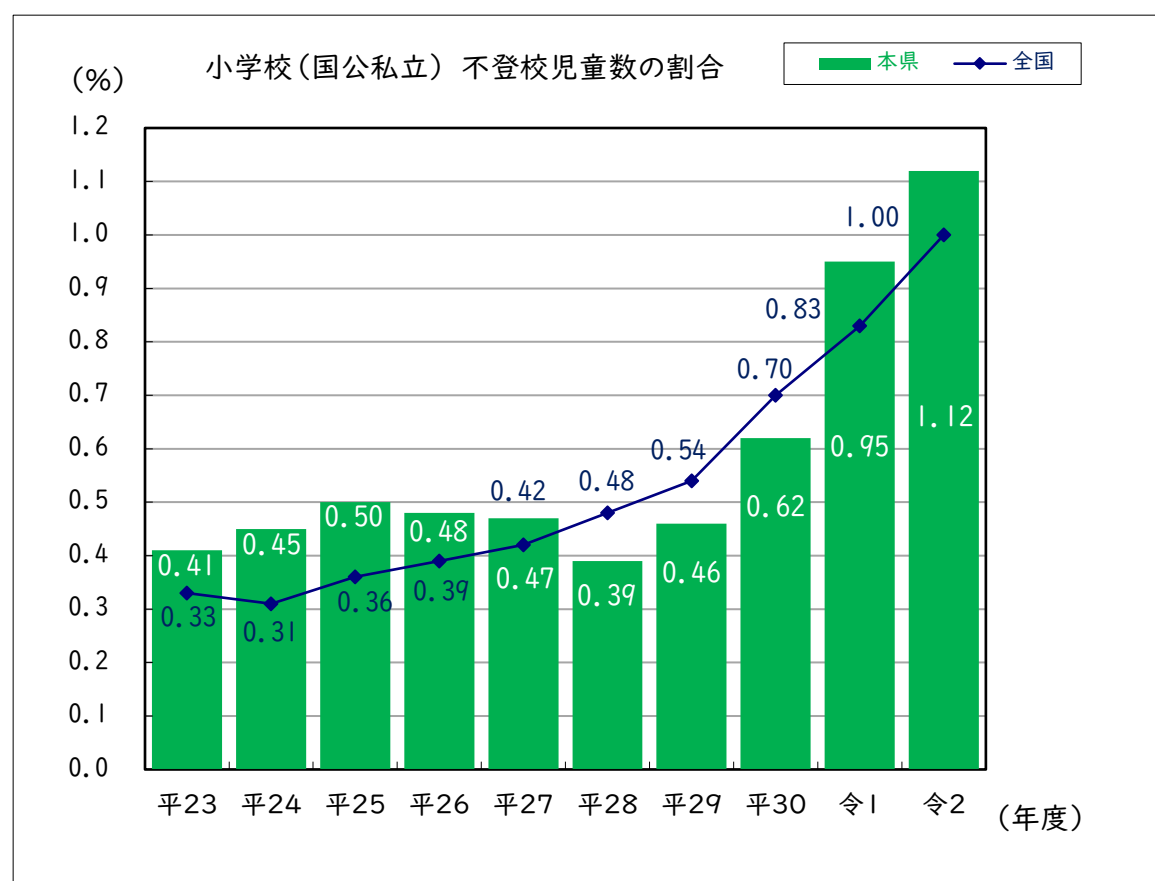
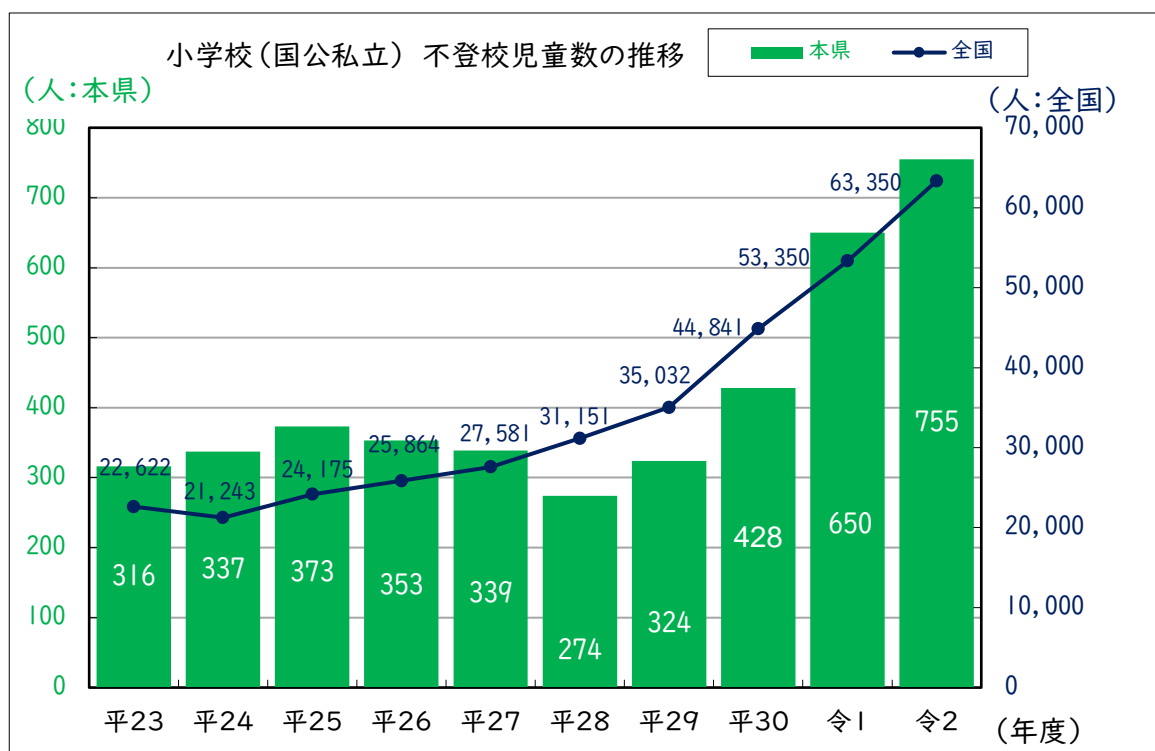


7 生徒指導

7-1 不登校児童数(小学校)

小学校における不登校児童数は、全国的な傾向と相まって平成28年度より増加傾向である。小学校における全児童数に占める不登校児童の割合は、近年全国平均を下回っていたが、令和元年度から上回った。

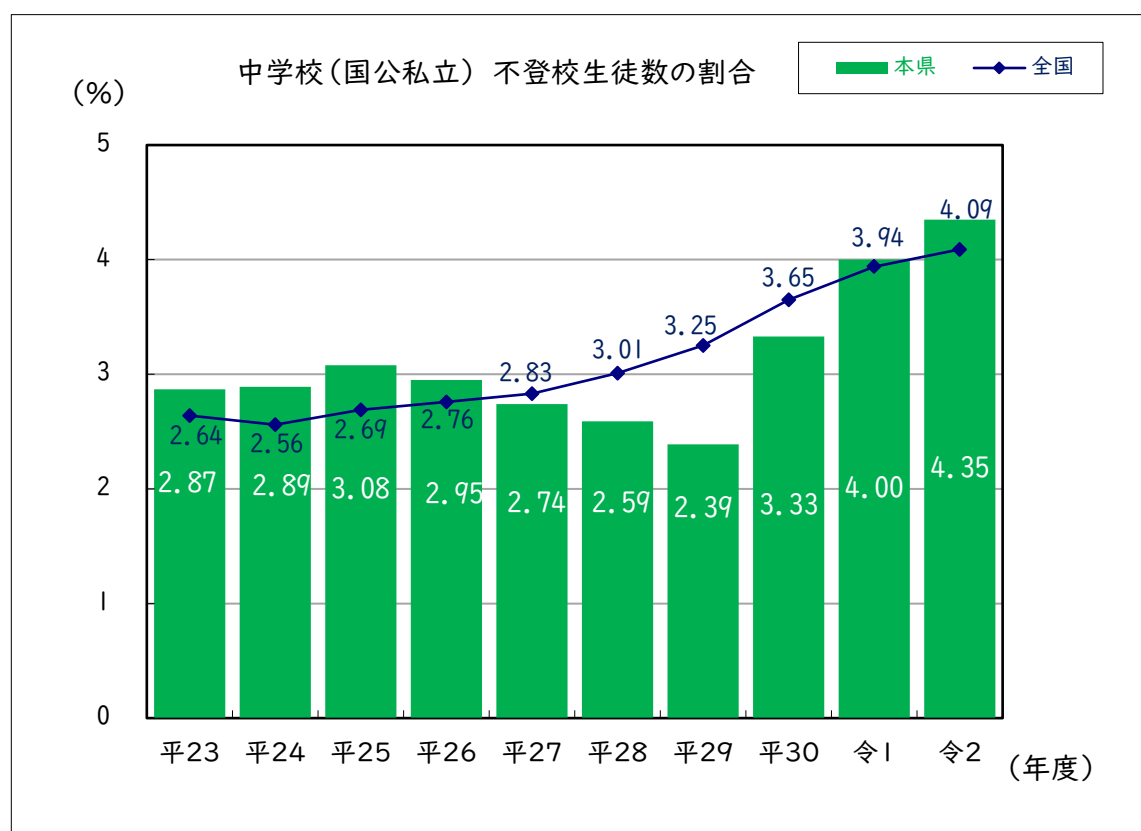
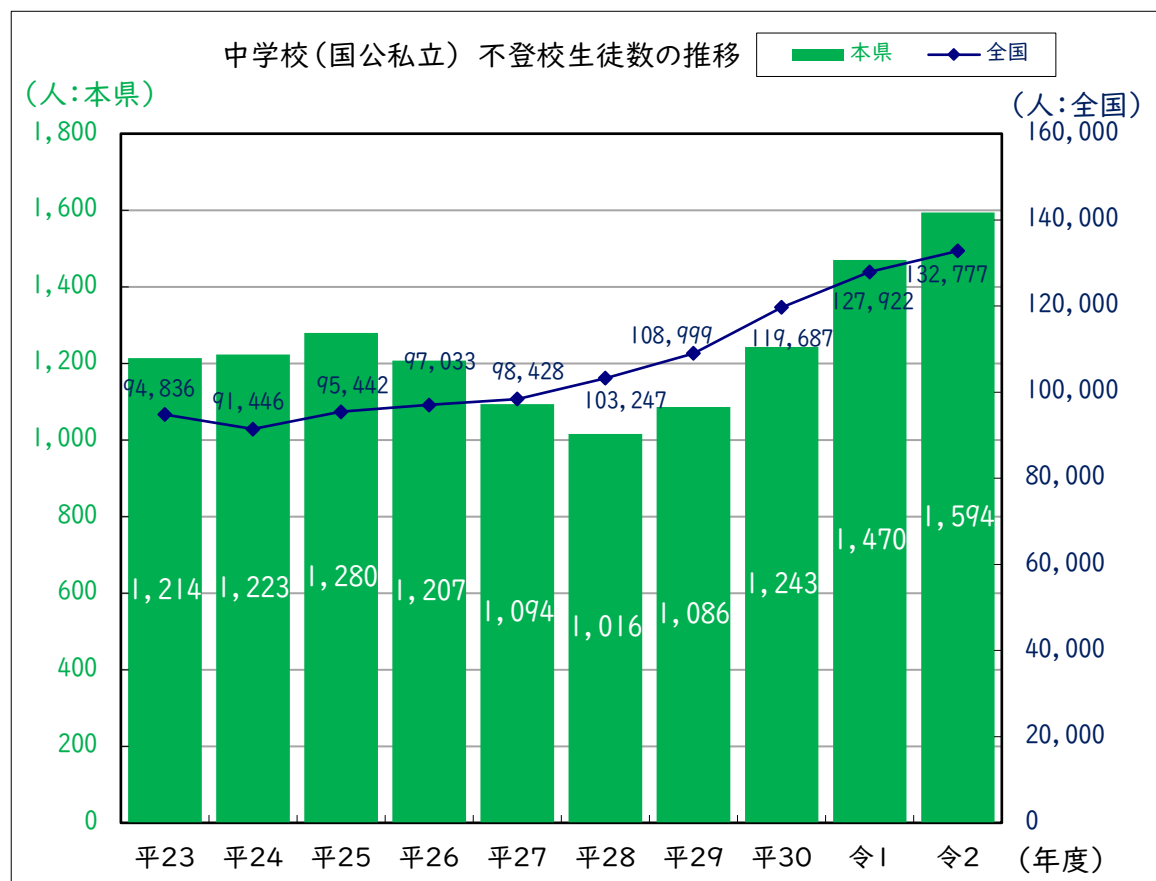


更新:R4.2

(資料)文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」

7-1 不登校生徒数(中学校)

中学校における不登校生徒数は、全国的な傾向と相まって平成28年度より増加傾向である。中学校における全生徒数に占める不登校生徒の割合は、近年全国平均を下回っていたが、令和元年度から上回った。

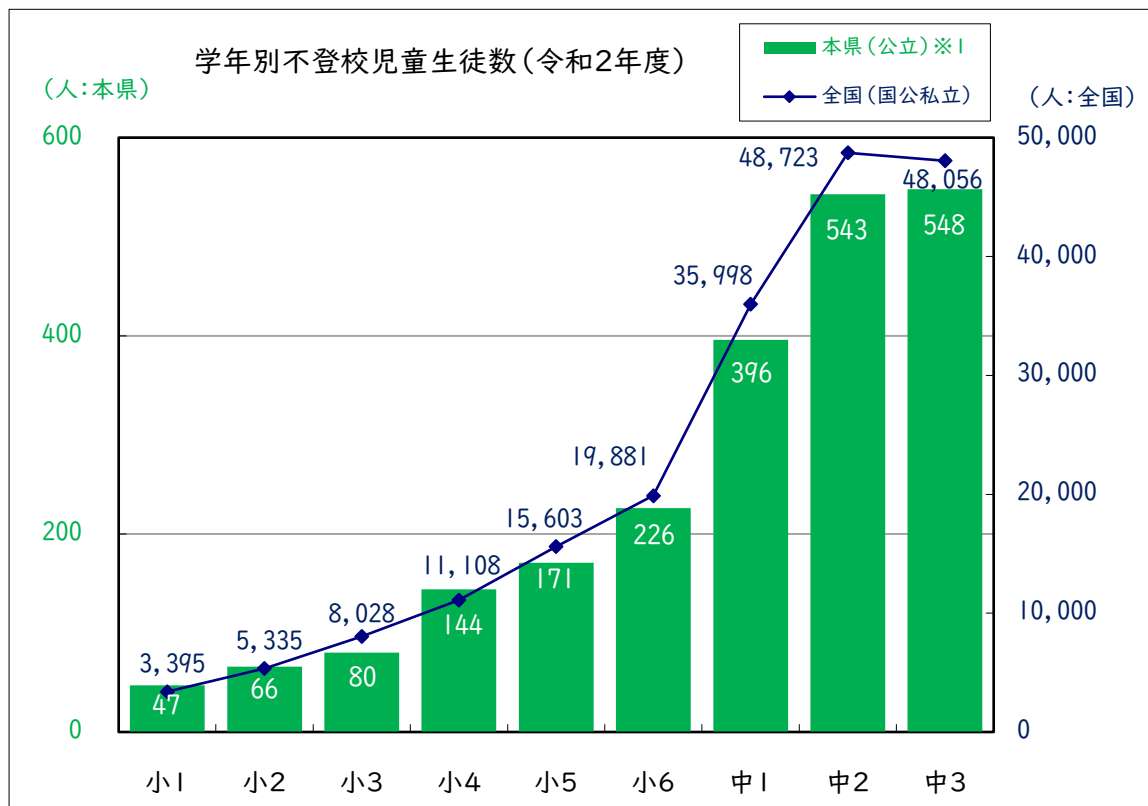


更新:R4.2

(資料)文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」

7-2 小・中学校における学年別不登校児童生徒数等

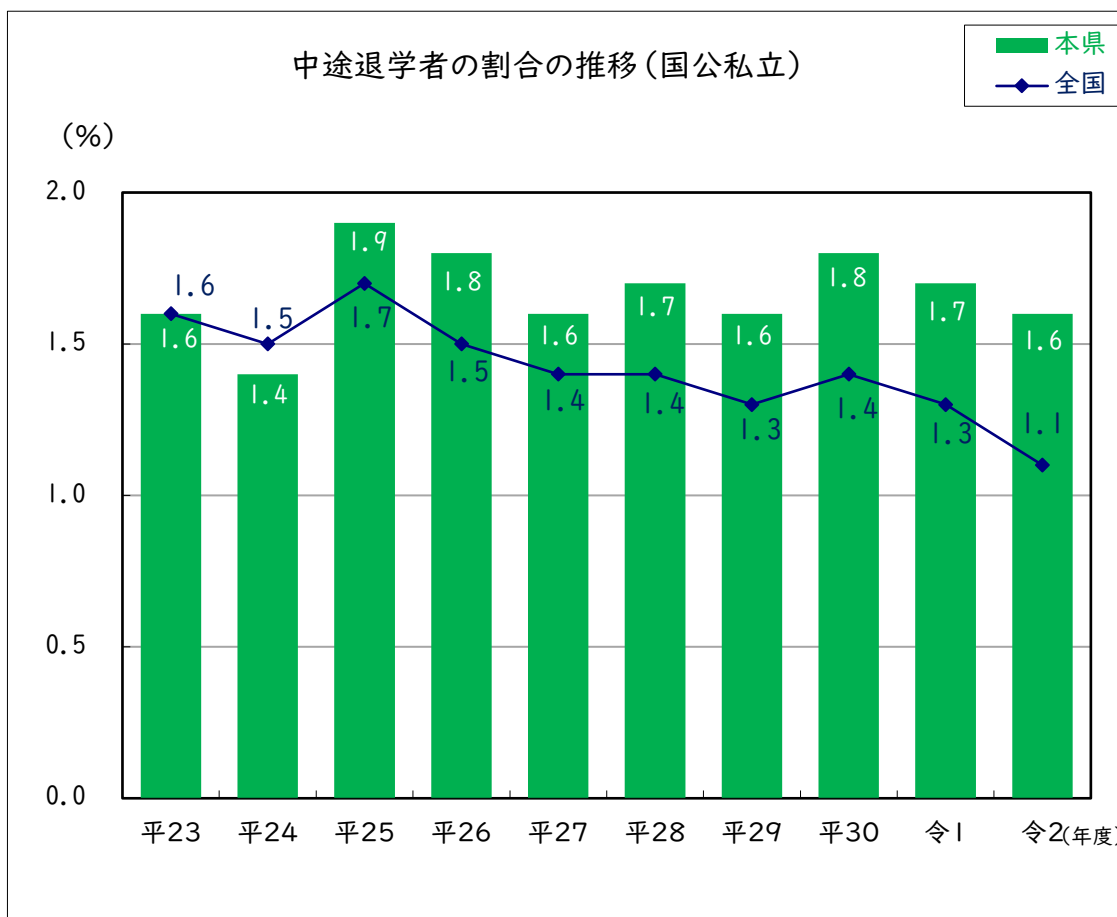
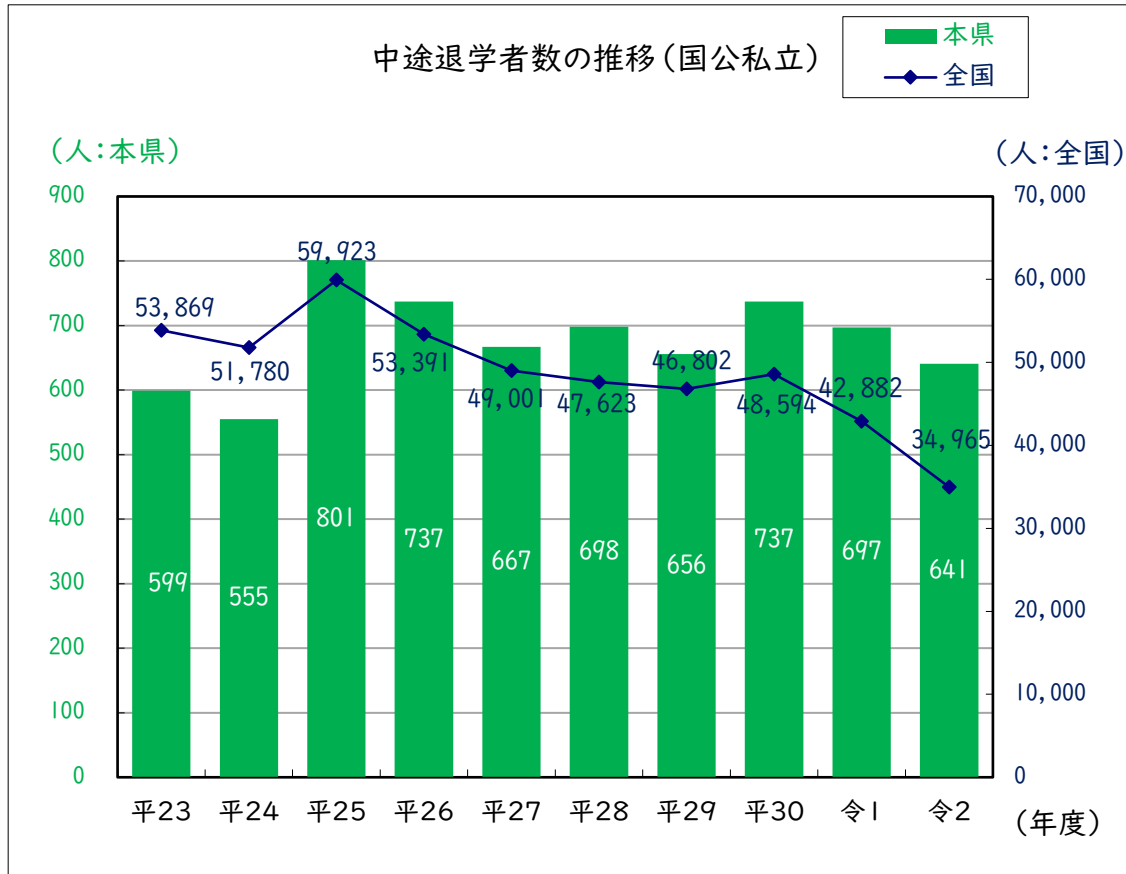
全国の傾向と同様に、学年が上がるにつれて不登校児童生徒数が増加しており、中学校での増加が著しい。



更新:R4.2 (資料)文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」
 ※1 奈良県教育委員会調べ

7-3 高等学校の中途退学者数

高等学校の全生徒数に占める中途退学者の割合は、平成25年度から全国平均を上回っている。

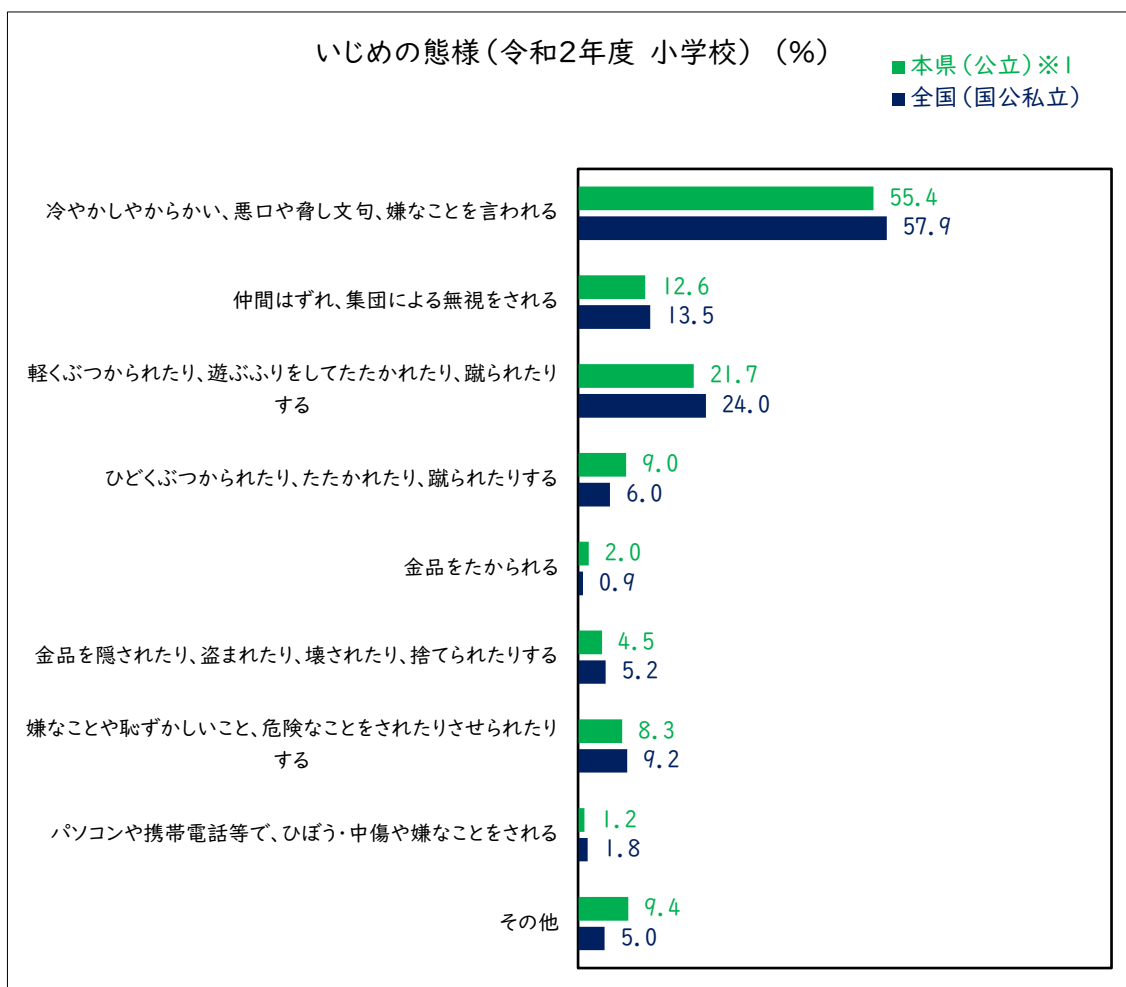
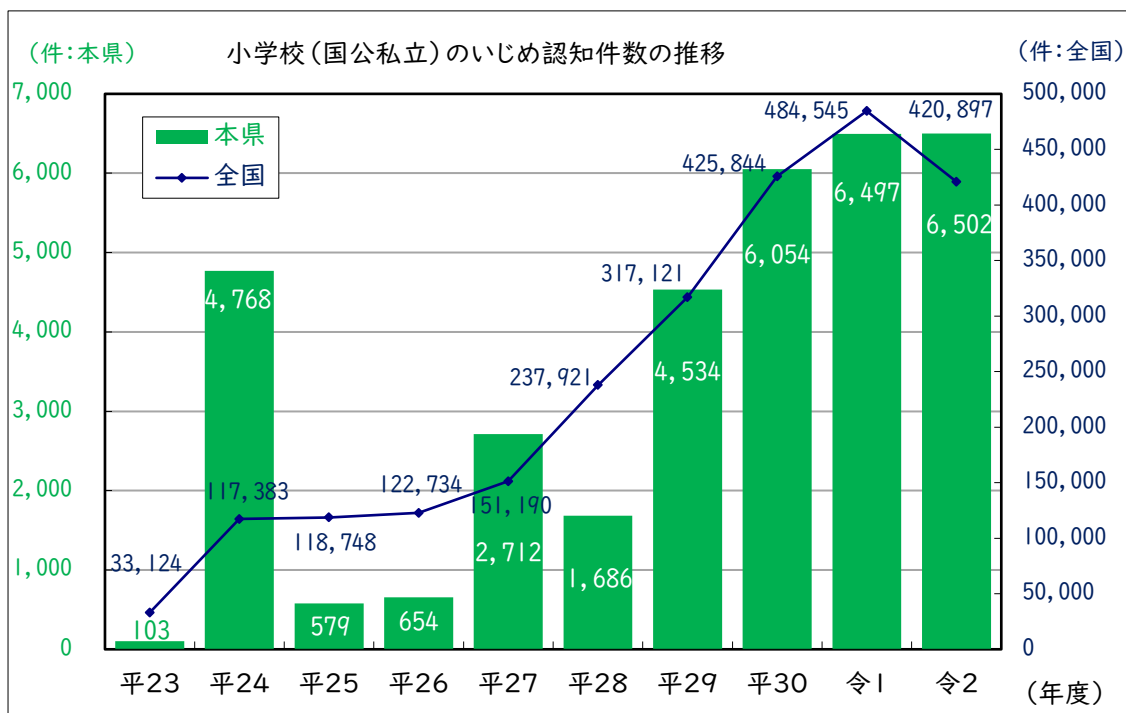


更新:R4.2

(資料)文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」

7-4 いじめの認知件数等(小学校)

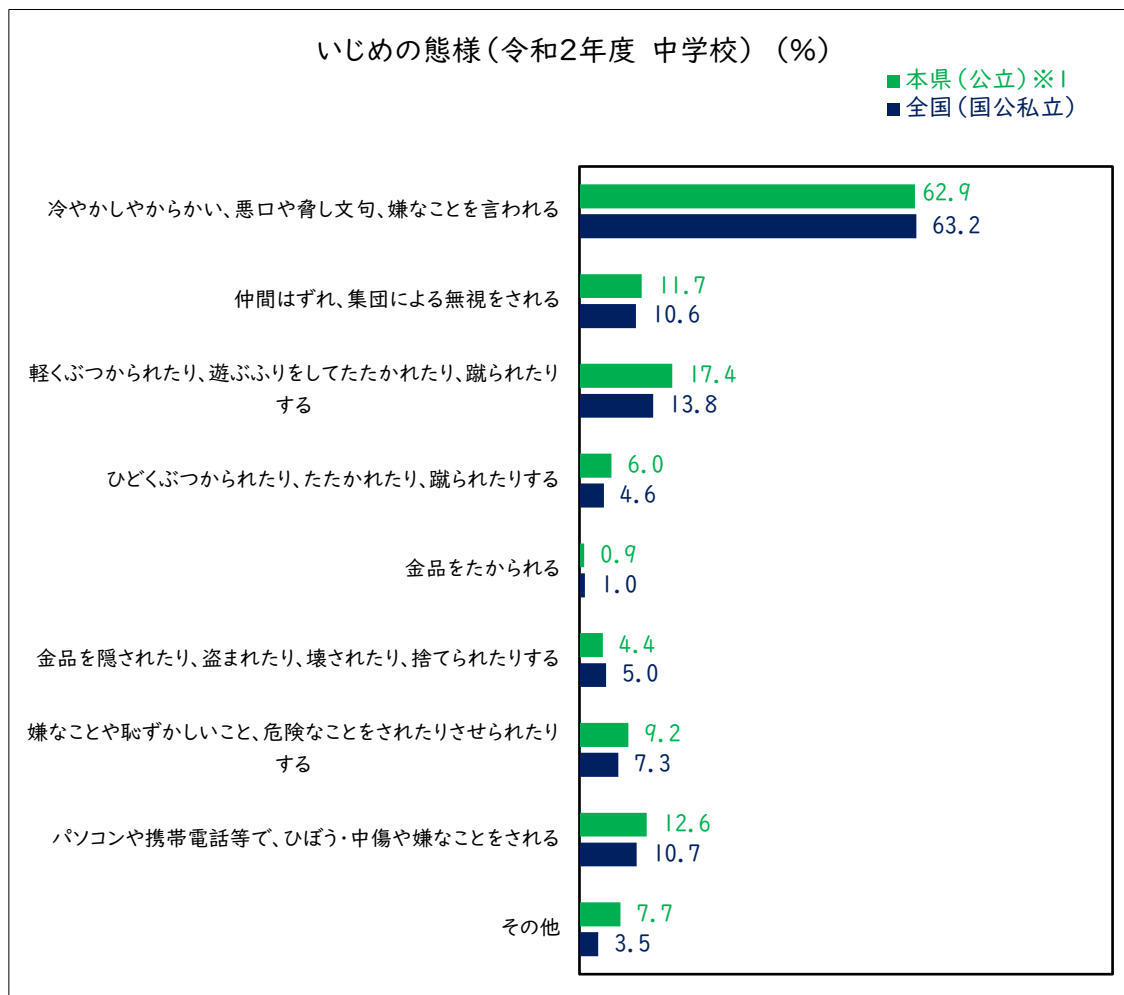
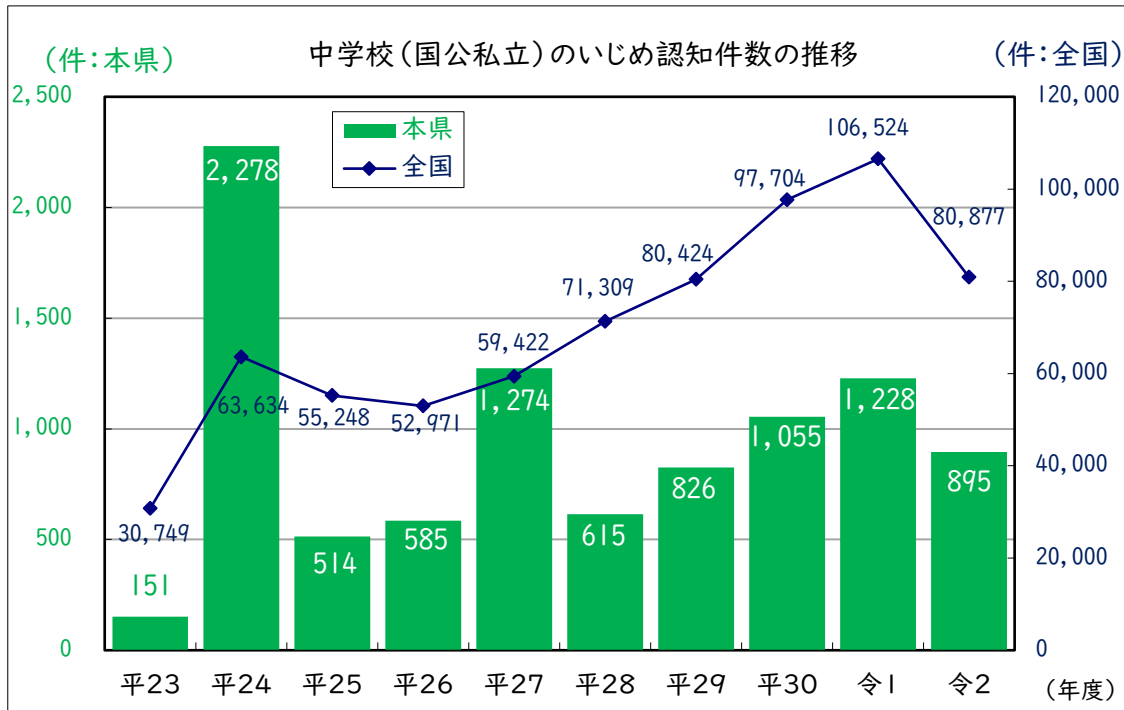
小学校のいじめ認知件数は、調査方法の変更により、平成24年度には大幅に増えた。また、平成29年度以降は積極的な認知に努めた結果、大きく増加している。



更新:R4.2 (資料)文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」
※1 奈良県教育委員会調べ

7-4 いじめの認知件数等(中学校)

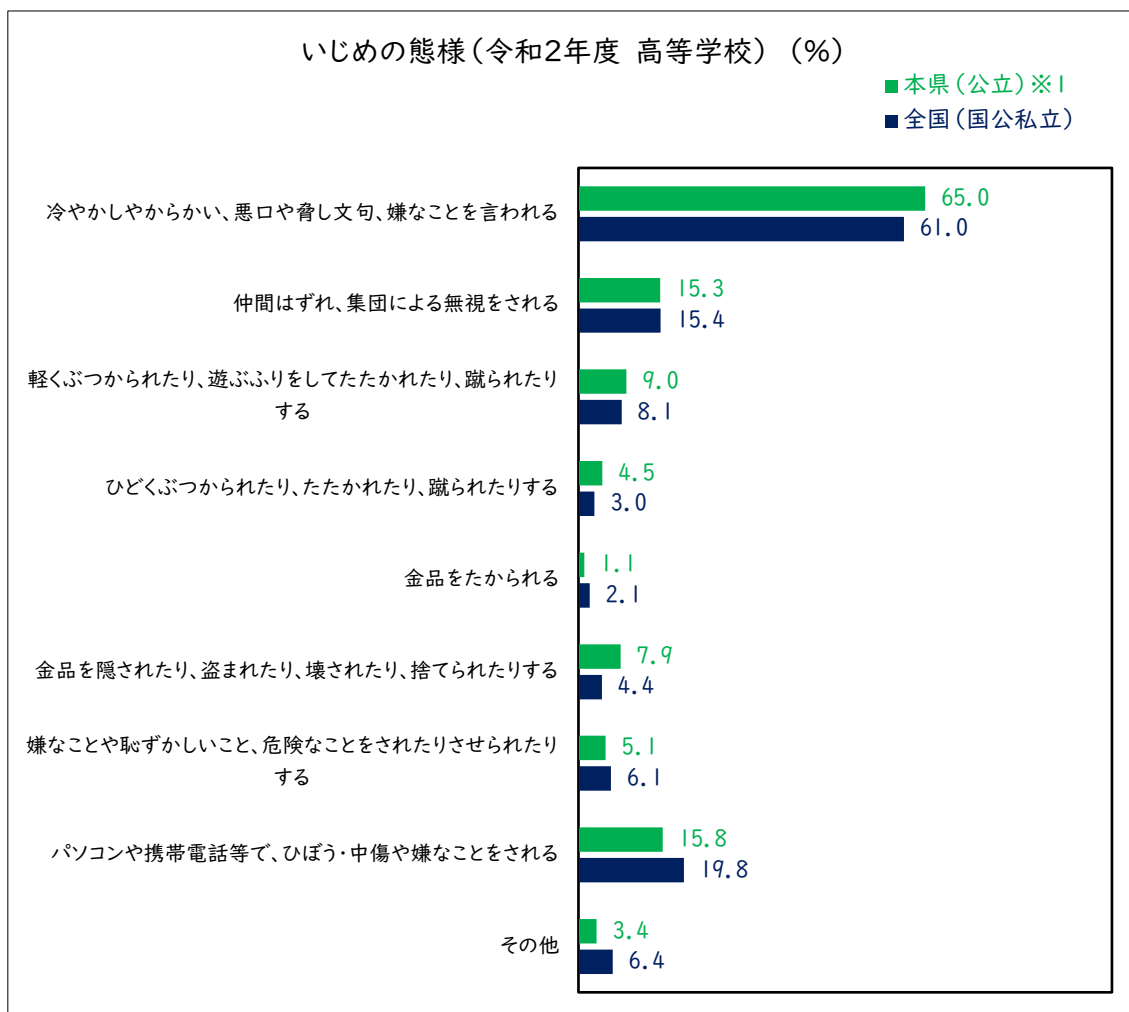
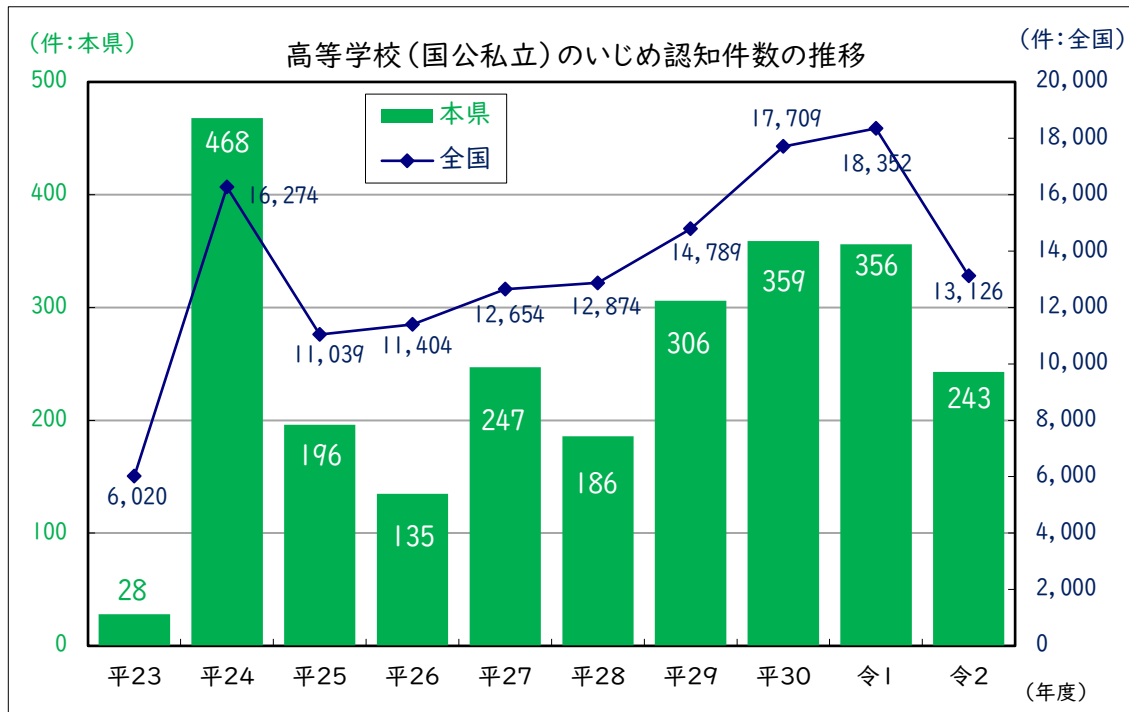
中学校のいじめ認知件数は、調査方法の変更により、平成24年度には大幅に増加した。



更新:R4.2 (資料)文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」
 ※1 奈良県教育委員会調べ

7-4 いじめの認知件数等（高等学校）

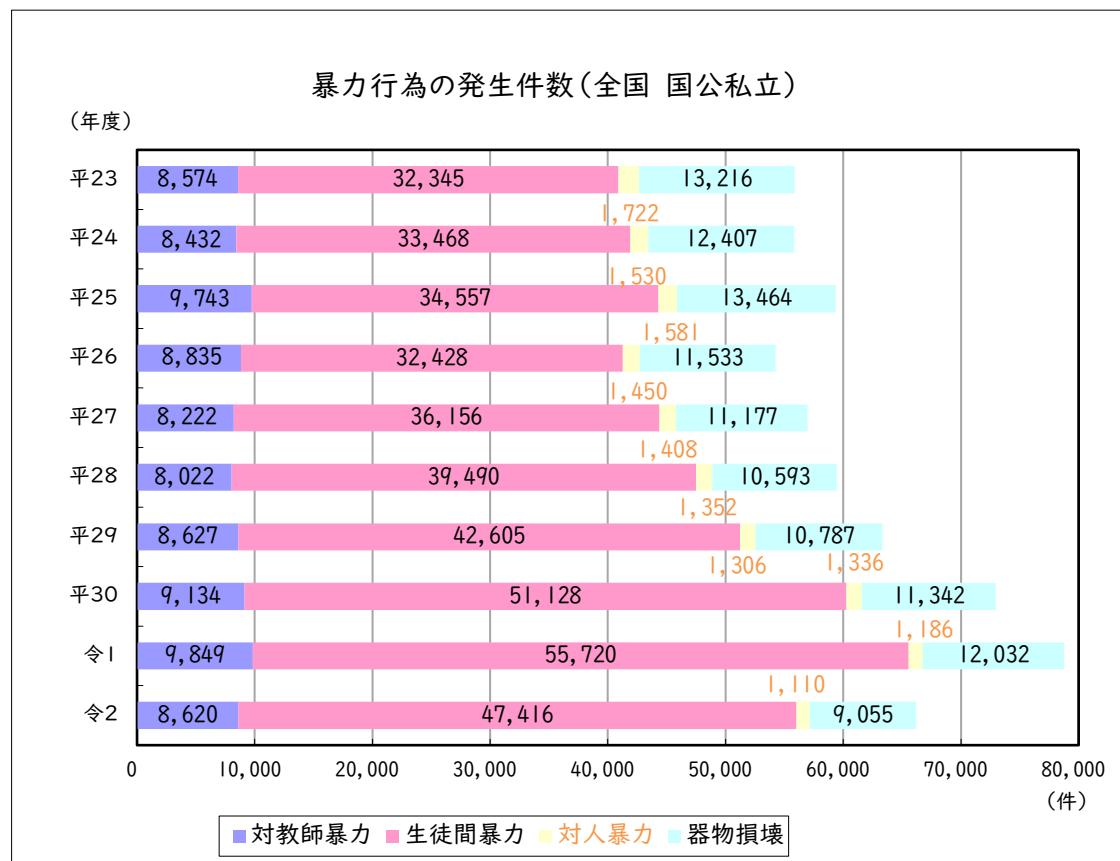
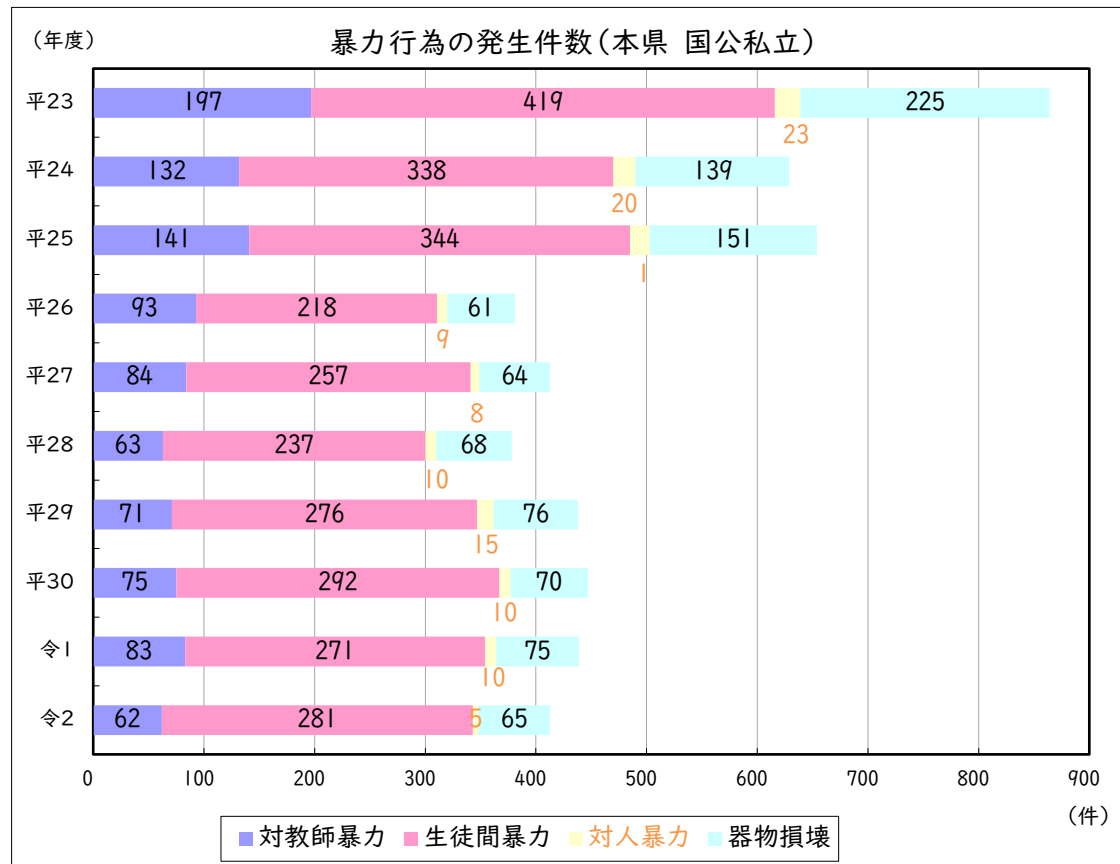
高等学校のいじめ認知件数は、調査方法の変更により、平成24年度には大幅に増加した。いじめの態様について、他の校種に比べ、パソコンや携帯電話等の誹謗中傷等が多くなっている。



更新：R4.2（資料）文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」
※1 奈良県教育委員会調べ

7-5 暴力行為の発生件数(小学校・中学校・高等学校)

暴力行為の発生件数は、減少傾向のあと、平成26年度からはほぼ横ばいになっている。内訳としては、「生徒間暴力」が半分以上を占めている。



更新:R4.2

(資料)文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」